

目次

プロローグ ● ひらめきの秘密を求めて

2



第1章 アイザック・ニュートン — 遊び心満載の「遊園地」

17



第2章 ルートヴィッヒ・ボルツマン — 悲劇の痕跡をたどる

37



第3章 マックス・プランク — 「宇宙の設計図」を刻む

55



第4章 ルイ・ドゥ・ブロイ — 孤高の精神を象徴

73



第5章 エルヴィン・シュレーディンガー — 書き換えられた方程式

87



第6章 ヴェルナー・ハイゼンベルク — 深い森にひっそりと

103



第7章 リーゼ・マイトナー — 苔むし朽ちかけた墓石

117

インタビュー ● 墓の各国事情 — 大石真に聞く

130



第8章 長岡半太郎 — 伝統と形式にとらわれず

149



第9章 大河内正敏 — 大家の末裔、合葬の謎

169



第10章 仁科芳雄 — 弟子たちに見守られて

187



第11章 朝永振一郎 — 正墓はどこにあるか

199



第12章 湯川秀樹 — 京都の知恩院に眠る

211



第13章 久保亮五 — 公式と自筆サイン

223

エピローグ ● 堀場雅夫の「ヒツまぶし人生」

236